吉野川水系 高尾谷川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

凡　　例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

- 20.0m以上
- 10.0m ～ 20.0m
- 5.0m ～ 10.0m
- 3.0m ～ 5.0m
- 0.5m ～ 3.0m
- 0.5m未満
- 市町村界
- 洪水浸水想定区域の対象河川（区間）

阿波市

上板町

1）説明文

（1）この図は、吉野川水系高尾谷川の洪水浸水想定区域の対象区間について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（2）この図は、作成時点の高尾谷川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

（3）シミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の氾濫による浸水、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による浸水、内水による浸水等を考慮していませんので、この図に表示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

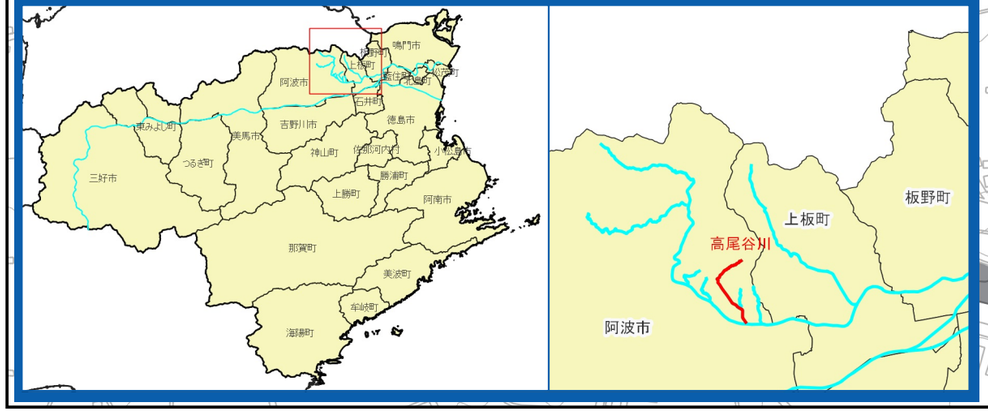
2）基本事項

（1）作成主体	徳島県
（2）指定年月日	令和７年５月１６日
（3）告示番号	徳島県　告示第２８８号
（4）指定の根拠法令	水防法（昭和２４年法律第１９３号）第１４条第２項第３号
（5）対象となる河川	吉野川水系高尾谷川（実施区間：洪水浸水想定区域の対象区間）
（6）前提となる降雨	高尾谷川流域の１時間総雨量１６０mm
（7）関係市町村	阿波市、上板町
（8）その他計算条件	

(a) この図は、高尾谷川の県が管理する区間で、「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」の作成手法を基本としつつ「中小河川洪水浸水想定区域図作成の手引き（第2版）」、「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き（令和5年7月）」を取り入れ、越水・溢水、または破堤した場合に氾濫が想定される範囲、氾濫した場合に想定される浸水深を表示した図面です。

(b) 河道の形状は、令和元年～令和２年に計測された航空レーザ測量データを使用して作成している区間があり、水面下等一部の地形を適切に評価できない場合があるため、氾濫した場合に想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

位置図



1：10000（A3版）

0　300　600　900 m

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 6JHs 4」

吉野川水系 高尾谷川　洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

凡　　例

浸水継続時間 (ランク別)

- ～ 12時間
- 12時間 ～ 24時間 (1日間)
- 24時間 ～ 72時間 (3日間)
- 72時間 ～ 168時間 (1週間)
- 168時間 ～ 336時間 (2週間)
- 336時間 ～ 672時間 (4週間)
- 市町村界
- 洪水浸水想定区域の対象河川（区間）

阿波市

上板町

1）説明文

（1）この図は、吉野川水系高尾谷川の洪水浸水想定区域の対象区間について、浸水深が５０ｃｍを超えてから下回るまでの浸水継続時間を表示した図面です。

（2）この図は、作成時点の高尾谷川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

（3）シミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の氾濫による浸水、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による浸水、内水による浸水等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

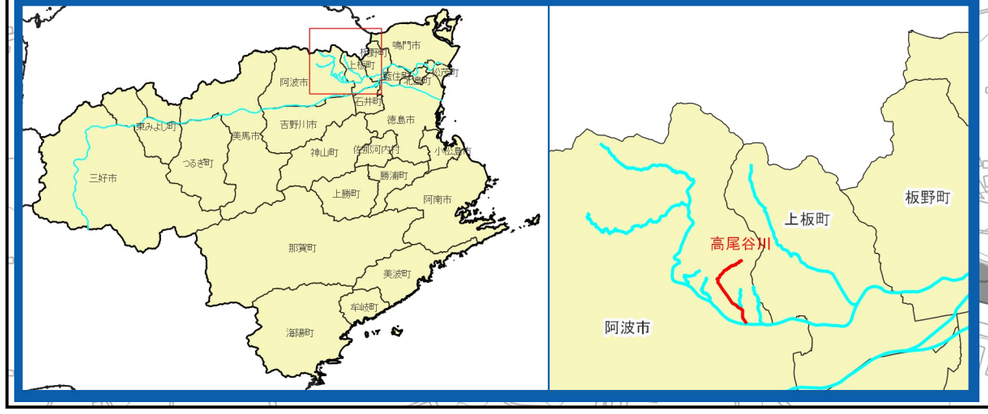
2）基本事項

（1）作成主体	徳島県
（2）指定年月日	令和７年５月１６日
（3）告示番号	徳島県　告示第２８８号
（4）指定の根拠法令	水防法（昭和２４年法律第１９３号）第１４条第２項第３号
（5）対象となる河川	吉野川水系高尾谷川（実施区間：洪水浸水想定区域の対象区間）
（6）前提となる降雨	高尾谷川流域の１時間総雨量１６０mm
（7）関係市町村	阿波市、上板町
（8）その他計算条件	

(a) この図は、高尾谷川の県が管理する区間で、「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」の作成手法を基本としつつ「中小河川洪水浸水想定区域図作成の手引き（第2版）」、「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き（令和5年7月）」を取り入れ、越水・溢水、または破堤した場合に想定される浸水継続時間を表示した図面です。

(b) 河道の形状は、令和元年～令和２年に計測された航空レーザ測量データを使用して作成している区間があり、水面下等一部の地形を適切に評価できない場合があるため、氾濫した場合に想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

位置図



1：10000（A3版）

0　300　600　900 m

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 6JHs 4」